

## 齋藤精一郎（千葉商科大学大学院教授）

[ 略歴 ] 1963年 東京大学経済学部卒業

日本銀行入行外国為替・国内経済・海外経済調査、  
フランス銀行研修を経て、退職。

1972年4月～2005年3月立教大学社会学部助教授、教授。

2005年4月から千葉商科大学大学院教授

[ 専門 ] 日本経済論・金融論・社会経済学・コーポレートファイナンス

1991年4月～NTTデータ経営研究所取締役所長を兼任

なお、テレビ、マスコミなどでもエコノミストとして活躍中。

[ 主要著書 ] 『大転換\*日本経済・2007～2015』

『マネー・ウォーズ』（php研究所）

『新成長経済の構想』・『10年デフレ』

『ゼミナール現代金融入門』（日本経済新聞社）

『経済学は現代を救えるか』（文芸春秋）

『アングラマネー』・『不確実性の時代』＜ガルブレイス＞（講談社）